

# 最近の統計調査結果

令和2年3月31日  
統計調査課

## 1 山梨県常住人口調査(推計人口) (令和2年3月1日現在) 公表日:令和2年3月27日

総人口 … 809,210人 (前年同月に比べ 6,123人 (0.75%)減少)  
総世帯数 … 339,279世帯 (前年同月に比べ 2,433世帯 (0.72%)増加)

## 2 山梨県鉱工業指数:H27=100 (令和2年1月分) 公表日:令和2年3月27日

前月比 …… 生産 0.4%上昇、出荷 2.3%低下、在庫 0.6%低下  
前年同月比 … 生産 7.6%低下、出荷 9.2%低下、在庫 8.5%低下

## 3 毎月勤労統計調査(山梨の賃金・労働時間及び雇用の動き) (令和2年1月分(速報))

公表日:令和2年3月31日

現金給与総額 …… 248,872円 1.2%増 (2か月ぶりの増加)  
きまって支給する給与 … 245,834円 1.8%増 (5か月連続の増加)  
所定外労働時間 …… 9.6時間 7.7%減 (6か月連続の減少)  
常用労働者 …… 290,565人 0.1%増 (19か月連続の増加)  
※全て前年同月比

## 4 労働力調査 (令和2年2月分)全国 (総務省) 公表日:令和2年3月31日

就業者数 …… 6,691万人 (35万人増加)  
雇用者数 …… 6,026万人 (64万人増加)  
完全失業者数 …… 159万人 (3万人増加)  
※全て前年同月比  
完全失業率(季節調整値) …… 2.4% (前月と同率)

本県の状況(令和元年第4四半期(10月~12月期平均モデル推計値))

完全失業者数 …… 8千人 (前年同期に比べ2千人減少)  
完全失業率 …… 1.8% (前年同期に比べ0.4ポイント低下)

## 5 甲府市消費者物価指数:H27=100 (令和2年1月分) 公表日:令和2年3月6日

総合指数 …… 102.1 (前月比0.4%下落)(前年同月比0.4%上昇)

## 6 有効求人倍率(山梨県の労働市場の動き) (令和2年2月分) (山梨労働局)

公表日:令和2年3月31日

有効求人倍率(季節調整値) … 1.28倍 (前月に比べ0.03ポイント低下)  
新規求人数(原数値) …… 5,882人 (前年同月に比べ16.6%(1,173人)減少)

## 7 山梨県景気動向指数(CI:景気変動の大きさを示す指数):H27=100 (令和2年1月分)

公表日:令和2年3月31日

先行指数 … 106.3 前月比 4.3ポイント下降 (3か月ぶりの下降)  
一致指数 … 103.4 前月比 0.8ポイント上昇 (2か月ぶりの上昇)  
遅行指数 … 92.7 前月比 8.6ポイント下降 (2か月連続の下降)

<参考> DI:景気の方角感を示す指数

一致指数 … 80.0% 2か月ぶりに50%を上回った。  
※平成28年10月分からCIを中心とした形態で公表

## 8 山梨県金融経済概観 (2020年3月) (日本銀行甲府支店) 公表日:令和2年3月13日

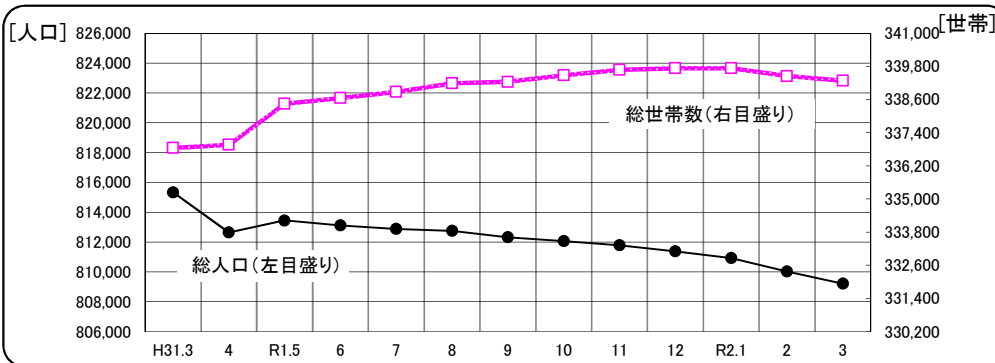
概況 … 県内景気は、高めの生産水準を維持しているほか、労働需給は引き締まった状態が続いているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱めの動きが拡がり始めている。  
個人消費 … 新型コロナウイルス感染症の影響により、弱めの動きが拡がっている。  
生産 … 全体としては高めの水準ながら、足もと弱めの動きとなっている。

※各調査結果の詳細につきましては、ホームページを御覧ください。

# 1 山梨県常住人口調査(推計人口)

総人口は前年同月に比べ6,123人(0.75%)減少(自然減4,666人、社会減1,457人)。対前年同月人口増減数の上位市町村は、<増加>昭和町207人、富士河口湖町172人、中央市140人等。<減少>甲府市889人、甲州市604人、富士吉田市526人等。世帯数は前年同月に比べ2,433世帯(0.72%)増加。1世帯当たりの世帯人員は、2.39人。

月	総人口(人)	総世帯数
H31.3	815,333	336,846
4	812,641	336,963
R1.5	813,448	338,443
6	813,114	338,657
7	812,876	338,876
8	812,741	339,186
9	812,313	339,241
10	812,056	339,481
11	811,778	339,678
12	811,374	339,734
R2.1	810,933	339,733
2	810,017	339,449
3	809,210	339,279



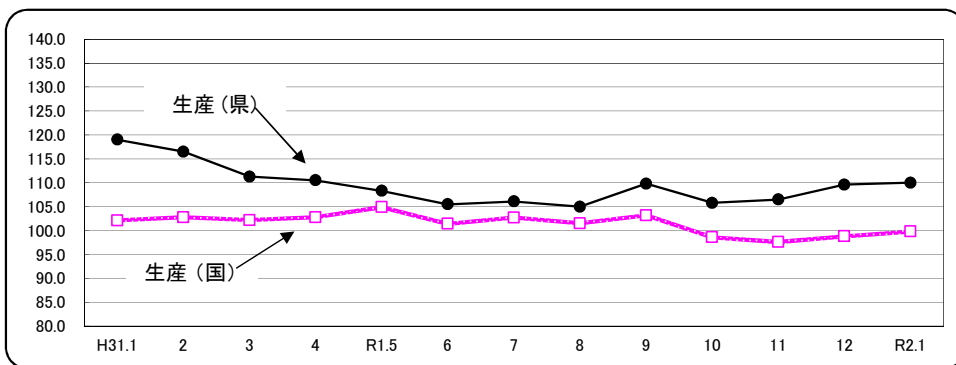
# 2 山梨県鉱工業指数

(平成27年基準)

前月比(季節調整済指数)で見ると、生産は、「電気機械工業」「情報通信機械工業」「窯業・土石製品工業」等の上昇により110.0となり0.4%上昇、出荷は、「生産用機械工業」「電子部品・デバイス工業」「業務用機械工業」等の低下により110.7となり2.3%低下、在庫は、「その他製品工業」「電子部品・デバイス工業」「業務用機械工業」等の低下により123.5となり0.6%低下した。

前年同月比(原指数)で見ると、生産は7.6%低下、出荷は9.2%低下、在庫は8.5%低下した。

月	生産(県)	生産(国)
H31.1	119.0	102.1
2	116.5	102.8
3	111.3	102.2
4	110.5	102.8
R1.5	108.3	104.9
6	105.5	101.4
7	106.1	102.7
8	105.0	101.5
9	109.8	103.2
10	105.8	98.6
11	106.5	97.6
12	109.6	98.8
R2.1	110.0	99.8



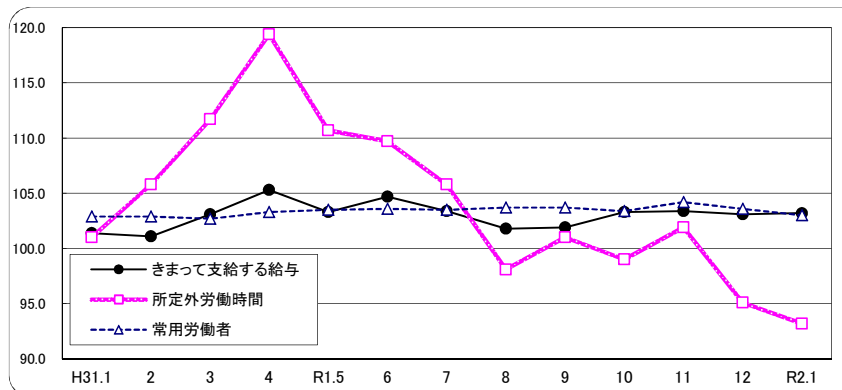
# 3 毎月勤労統計調査(山梨の賃金・労働時間及び雇用の動き)

(事業所規模 5人以上)

前年同月比で見ると、現金給与総額(名目)は、1.2%増の248,872円で2か月ぶりの増加。きまって支給する給与は、1.8%増の245,834円で5か月連続の増加。所定外労働時間は、9.6時間で6か月連続の減少。常用労働者は、0.1%増の290,565人で19か月連続の増加。

(平成27年=100)

月	きまって支給する給与・名目	所定外労働時間	常用労働者
H31.1	101.4	101.0	102.9
2	101.1	105.8	102.9
3	103.1	111.7	102.7
4	105.3	119.4	103.3
R1.5	103.3	110.7	103.5
6	104.7	109.7	103.6
7	103.4	105.8	103.5
8	101.8	98.1	103.7
9	101.9	101.0	103.7
10	103.3	99.0	103.4
11	103.4	101.9	104.2
12	103.1	95.1	103.6
R2.1	103.2	93.2	103.0



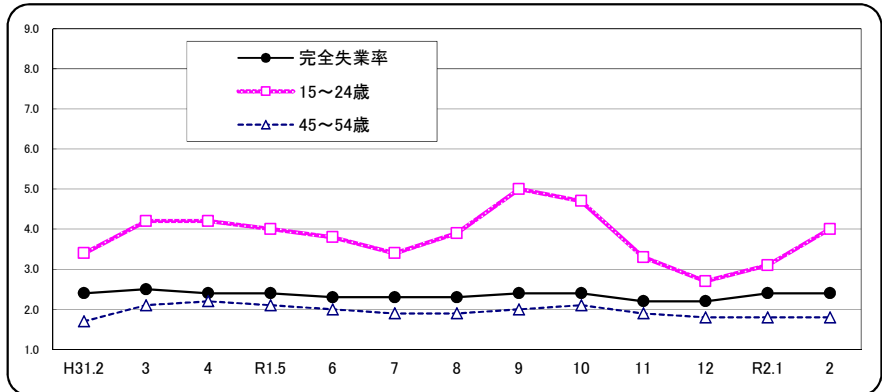
## 4 労働力調査

(全国約10万人調査 総務省調べ)

全国の就業者数は6,691万人。前年同月に比べ35万人の増加。就業者のうち、雇用者数は6,026万人で、前年同月に比べ64万人の増加。完全失業者数は159万人で、前年同月に比べ3万人の増加。完全失業率(季節調整値)は2.4%。

(全国) (単位:%)

月	完全失業率 (季節調整値)	15~24歳 (原数値)	45~54歳 (原数値)
H31.2	2.4	3.4	1.7
3	2.5	4.2	2.1
4	2.4	4.2	2.2
R1.5	2.4	4.0	2.1
6	2.3	3.8	2.0
7	2.3	3.4	1.9
8	2.3	3.9	1.9
9	2.4	5.0	2.0
10	2.4	4.7	2.1
11	2.2	3.3	1.9
12	2.2	2.7	1.8
R2.1	2.4	3.1	1.8
2	2.4	4.0	1.8



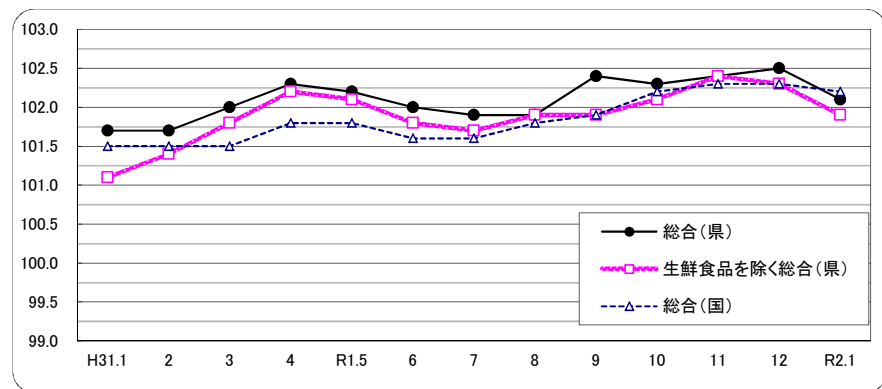
## 5 甲府市消費者物価指数

(甲府市 約350店舗調査)

総合指数は、平成27年を100として102.1で、前月比では、「家庭用耐久財」等が上昇、「他の衣類」等が下落し、0.4%の下落となった。また、前年同月比では、「家庭用耐久財」等が上昇、「他の諸雑費」等が下落し、0.4%の上昇となった。

(平成27年=100)

月	総合(県)	生鮮食品を除く 総合(県)	総合(国)
H31.1	101.7	101.1	101.5
2	101.7	101.4	101.5
3	102.0	101.8	101.5
4	102.3	102.2	101.8
R1.5	102.2	102.1	101.8
6	102.0	101.8	101.6
7	101.9	101.7	101.6
8	101.9	101.9	101.8
9	102.4	101.9	101.9
10	102.3	102.1	102.2
11	102.4	102.4	102.3
12	102.5	102.3	102.3
R2.1	102.1	101.9	102.2



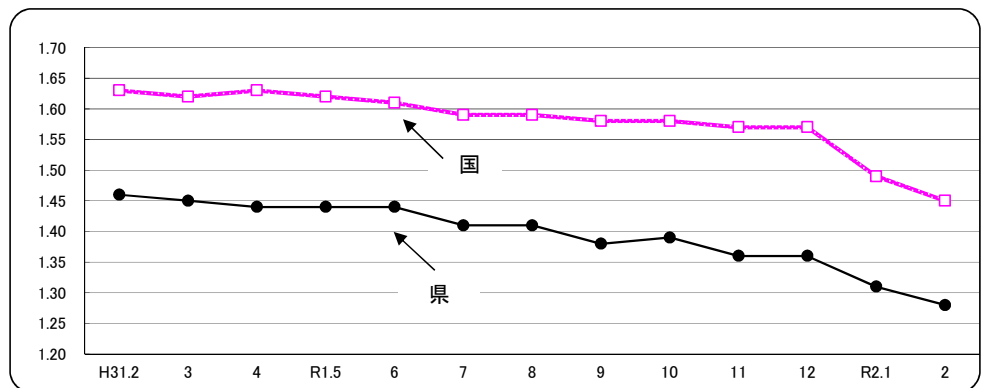
## 6 有効求人倍率(山梨県の労働市場の動き)

(山梨労働局調べ)

有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.03ポイント低下の1.28倍。月間有効求人・求職者数(季節調整値)を前月との比較で見ると、有効求人数は2.6%(453人)減の17,055人。有効求職者数は0.4%(54人)増の13,371人。

(季節調整値)

月	県	全国
H31.2	1.46	1.63
3	1.45	1.62
4	1.44	1.63
R1.5	1.44	1.62
6	1.44	1.61
7	1.41	1.59
8	1.41	1.59
9	1.38	1.58
10	1.39	1.58
11	1.36	1.57
12	1.36	1.57
R2.1	1.31	1.49
2	1.28	1.45



## 7 山梨県景気動向指数(CI) 令和2年1月分

○**CI先行指数 (H27=100) は 106.3 となり、前月と比較して4.3ポイントの下降** (3か月ぶり)

→採用系列ごとの寄与度では、鉱工業生産指数(生産財)が  $\Delta 1.59$  と最も大きく下降に寄与

○**CI一致指数は 103.4 となり、前月と比較して0.8ポイントの上昇** (2か月ぶり)

→採用系列ごとの寄与度では、県立美術館・富士山世界遺産センター(北館)来館者数が 1.26 と最も大きく上昇に寄与

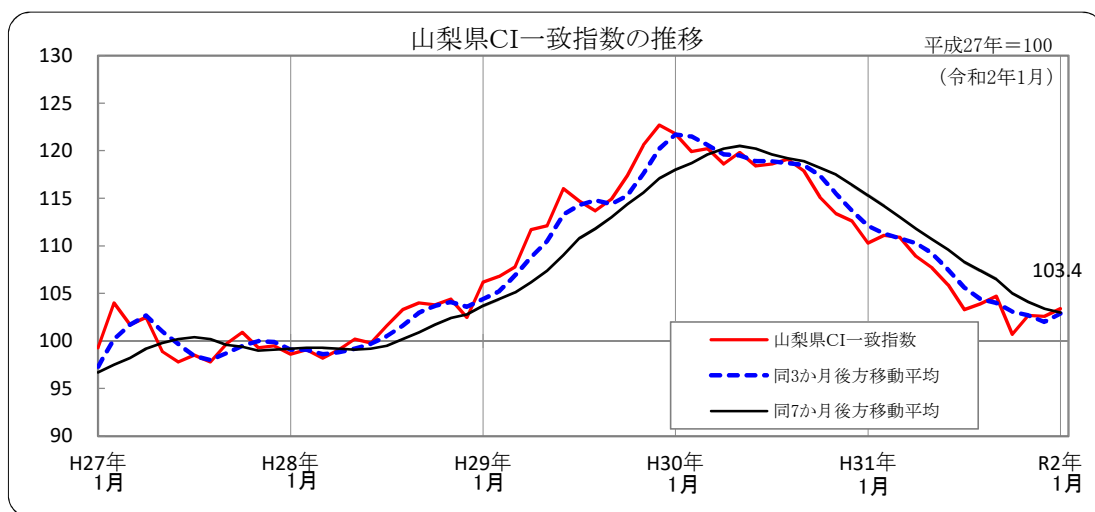
○**CI遅行指数は 92.7 となり、前月と比較して8.6ポイントの下降** (2か月連続)

→採用系列ごとの寄与度では、常用雇用指数(製造業30人以上)[前]が  $\Delta 3.54$  と最も大きく下降に寄与

山梨県CI一致指数採用系列の寄与度		令和2年 1月
1 鉱工業生産指数 (鉱工業)	前月比伸び率(%)	0.4
	寄与度	0.08
2 百貨店・スーパー販売額[前]	前月差	0.3
	寄与度	0.08
3 所定外労働時間指数 (製造業30人以上)	前月比伸び率(%)	4.8
	寄与度	1.01
4 有効求人倍率 (新規学卒を除く全数)	前月差	$\Delta 0.05$
	寄与度	$\Delta 1.69$
5 県立美術館・富士山世界遺産センター(北館) 来館者数	前月比伸び率(%)	14.0
	寄与度	1.26

「 $\Delta$ 」は負数 [前]は前年同月比

寄与度は山梨県CIの前月からの変化(前月差)が、各採用系列からどの程度もたらされたのかを示した数値



### 山梨県CI一致指数 時系列表

西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018	H30	121.8	119.9	120.2	118.6	119.8	118.4	118.6	119.1	117.9	115.1	113.4	112.6
2019	H31/R1	110.3	111.1	110.9	108.9	107.7	105.9	103.3	103.9	104.7	100.7	102.7	102.6
2020	R2	103.4											

### <参考> 山梨県DI

○景気の先行きを示す先行指数は、**62.5%**となり、**3か月連続で50%を上回った**。

○景気の現状を示す一致指数は、**80.0%**となり、**2か月ぶりに50%を上回った**。

○景気に遅れて動きを示す遅行指数は、**20.0%**となり、**3か月ぶりに50%を下回った**。